

### 3.科学館事業

#### 3-1.プラネタリウム投映時間(括弧内は投映曜日)

##### 平日

14:30～ 全天周番組「ユニバース～宇宙へ～」(火・木)

全天周番組「手ぶくろを買いに」(水・金)

15:30～ 海事記念館オリジナル番組(通常)(水・金) ※季節ごとに作成

海事記念館オリジナル番組(通常+アイヌ民族星ものがたり)(火・木) ※季節ごとに作成

##### 休日・祝日

11:00～ 海事記念館オリジナル番組(低学年・幼児向け) ※季節ごとに作成

13:30～ 全天周番組「カムイからの教え～漁を伝える曳き網の星」 ※海事記念館オリジナル番組

14:30～ 全天周番組「ユニバース～宇宙へ～」(土)

全天周番組「手ぶくろを買いに」(日・祝)

15:30～ 海事記念館オリジナル番組(通常)(日・祝) ※季節ごとに作成

海事記念館オリジナル番組(通常+アイヌの星ものがたり)(土) ※季節ごとに作成

#### 3-2.通常投映番組

海事記念館のプラネタリウムでは季節ごとに番組を作成し、投映している。また、令和2年度からは全天周投映システムを導入し、通年で投映する番組を投映している。

##### ・春番組

期 間:令和3年3月2日～5月30日

番組名:「春の空の道しるべ北斗七星」(ナレーション:鳥居順絵氏(ボランティア))

「いのちの女神 おとめ座」(低学年向け)(ナレーション:読み聞かせサークル「ちいさな絵本箱」)

##### ・夏番組

期 間:令和3年6月1日～8月31日

番組名:「夏の夜空と天の川」(ナレーション:車塚花瑠香氏(町内在住高校生、ボランティア))

「夏の星座と七夕物語(幼児向け番組)」(ナレーション:読み聞かせサークル「小さな絵本箱」)

「アイヌ民族星物語(夏)」

##### ・秋番組

期 間:令和3年9月1日～11月30日

番組名:「秋の夜長に星を見上げて」(ナレーション:鈴木妃里氏(町内在住高校生、ボランティア))

「アイヌ民族星物語(秋)」

##### ・冬番組

期 間:令和3年12月1日～令和4年2月28日

番組名:「華やかな光を放つ冬の星」(ナレーション:鈴木妃里氏(町内在住高校生、ボランティア))

「冬の大三角とふたご座のお話」(ナレーション:川崎優子氏(ボランティア)、川崎史織氏  
(厚岸小学校 5 年生)、読み聞かせサークル「小さな絵本  
箱」(ボランティア))

・春番組

期 間:令和4年 3 月 1 日～5 月 31 日

番組名:「春の夜空のはてなマーク」(ナレーション:運上亜沙美氏(ボランティア))

「いのちの女神「おとめ座」(低学年向け番組)(川崎優子氏、川崎史織氏(ボランティア)、  
読み聞かせサークル「小さな絵本箱」)

3-3.学習投映

通常投映番組のほかに、小中学校の学習要領に合わせたプラネタリウム投映も随時実施してい  
る。

- ・7月 20 日(厚岸小学校 4 年生 20 名)
- ・11 月 26 日(太田中学校 2名)
- ・12 月 21 日(厚岸小学校 4 年生 21 名)

3-4.夜間投映

プラネタリウム番組を広く認知してもらうため、1 ヶ月に 1・2 回程度、平日の夜間に番組を投映して  
いる。

|          |     |
|----------|-----|
| 4月(4回):  | 48名 |
| 5月(1回):  | 7名  |
| 7月(2回):  | 36名 |
| 8月(1回):  | 17名 |
| 10月(2回): | 26名 |
| 11月(2回): | 33名 |
| 12月(2回): | 15名 |
| 1月(2回):  | 8名  |
| 2月(2回):  | 18名 |
| 3月(2回):  | 17名 |

### 3-5.その他の科学館事業

#### ・星に願いを

実施日:8月6日 参加者 17名

夜間投映終了後に、町民から募った七夕メッセージにイラスト等を付加し投映を行った。



#### ・ほしぞら教室

実施日:11月10日 参加者:58名

太田小学校グラウンドで釧路市子ども遊学館の移動天文車「カシオペア号」と職員による天文解説を交え、星雲や恒星を観察した。



・熟睡プラ寝たリウム

実施日:11月23日 参加者:27名

勤労感謝の日に、プラネタリウムの星空を鑑賞しながら日頃の疲れを癒やす目的で日本プラ寝たリウム学会との共催で全国一斉に実施した。

・オーロラ映像上映会

実施日:12月10日、12月11日 参加者:138名

オーロラメッセンジャー中垣氏を講師に招き、世界各地で撮影したオーロラを含む大自然の映像をプラネタリウム室で中学生の学習と町民向けに投映。



・わくわく科学実験教室

実施日:1月13日、1月14日 参加者:9名

研究機関や加盟館と連携し、科学実験教材を借り受け実験を行うことで、想像力を高めるとともに、科学に関する知識の普及を図る目的として実施した。令和3年度は、全国科学館連携協議会との共催により「ブロックのレーシングカー」を組立て、ギアによる回転数やトルクの変化を学んだ。



・海事記念館探検クイズ

館内において展示物や海に関するクイズをテーマ毎に出題

(春) 4月6日～6月30日「海について知ろう！」 18名

(夏) 7月2日～9月30日「化石について知ろう！」 33名

(秋) 10月1日～12月30日「エネルギーについて知ろう！」 5名

(冬) 1月6日～3月31日「星と月について知ろう！」 7名

・海事記念館こどもクラブ

海事及び科学教育を通して交流を図るとともに、地域に根ざした活動の中で、自分にできることに自ら取り組むことのできる心や、仲間と協力することの大切さを学ぶ目的から通年で実施している。小学生4年生～6年生を対象。

第1回 5月15日(土) オリエンテーション 参加者 11 名

職員・会員の顔合わせも含めアイスブレイクを実施。レクリエーション実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止し、代替としてプラネタリウムを鑑賞した。



第2回 7月18日(日)カヌー体験と水辺の生物観察 参加者6名

カヌーに乗り、別寒辺牛川の川底を網ですくい、川に棲む生物の観察を行った。



第3回 10月30日(土)文化財探訪 参加者3名

町内の歴史及び文化財に興味を持ってもらう目的として、郷土館・国泰寺を見学した。



第4回 11月10日(火)ほしぞら教室 参加者9名

釧路市こども遊学館職員による星座解説、移動天文車「カシオペヤ号」搭載の屈折望遠鏡及び天体望遠鏡により秋の星空を観察した

第5回 12月11日(土)オーロラ上映鑑賞 参加者4名

オーロラメッセンジャー中垣氏を講師に招き、世界各地で撮影したオーロラを含む大自然の映像を鑑賞した。

第6回 1月13日(土)科学実験教室 参加者5名

令和3年度は、全国科学館連携協議会との共催により「ブロックのレーシングカー」を組立て、ギアによる回転数やトルクの変化を学んだ。

第7回 3月5日(土)バスボムづくり 参加者9名

重曹・クエン酸・片栗粉を混ぜて炭酸ガスが発生する化学反応を体験し、オリジナルのバスボムを作成した。



#### IV.出版・広報活動

##### ○海事記念館通信(年 4 回発行)

各種事業や施設のお知らせについて、広報あつけしに掲載

##### ○ホームページ及び SNS の発信

各種事業や天文情報、施設のお知らせについて、海事記念館ホームページや SNS(Facebook・Twitter)で発信